

## 京都大学 iPS 細胞研究所 臨床応用研究部門 特定拠点助教 募集要項

職 名	特定拠点助教 1名
勤務場所	京都大学 iPS 細胞研究所 臨床応用研究部門 京都大学 iPS 細胞研究所（京都市左京区聖護院川原町 53） ※京阪電車 神宮丸太町駅下車 徒歩 4 分
業務内容	疾患特異的 iPS 細胞の樹立を促進すると共に同細胞を活用する難病研究の推進を支える基盤を形成することをめざし、臨床応用研究部門の斎藤潤准教授の指導の下、高品質の疾患特異的 iPS 細胞を効率的に作製する研究を担当して頂きます。また、研究開発グループの指導を担って頂きます。 iPS 細胞研究所の概要につきましてはホームページ（ <a href="http://www.cira.kyoto-u.ac.jp">http://www.cira.kyoto-u.ac.jp</a> ）を参照ください。また、業務内容についてご不明な点があれば、下記宛お問い合わせください。 E-mail : <a href="mailto:msaito@cira.kyoto-u.ac.jp">msaito*cira.kyoto-u.ac.jp</a> （*を@にかえて下さい）
応募資格	博士の学位または相当する業務実績を有し、疾患特異的 iPS 細胞を用いた疾患解析・創薬研究を推進する十分な意欲を有すること。 【望ましい方】 ・ヒト iPS 細胞/ES 細胞に関連する研究実績又は業務実績を有する方。 ・国内外の関連研究者と協力して研究を遂行する上で必要な柔軟性を有し、建設的に研究に取り組む方。
任用期間	平成 25 年 4 月 1 日以降の可能な限り早い時期から平成 26 年 3 月 31 日まで。（更新有り） 次年度以降は、業績に応じて単年度で契約更新いたします。ただし、プロジェクトが継続する期間を限度とし、継続している場合も最長 5 年の契約となります。
勤務形態	京都大学特定拠点助教（常勤・年俸制） ・給与等は、本学支給基準に基づき、能力、経歴により決定。 ・年俸額には、通勤等の諸手当相当分を含む。（賞与なし） ・社会保険については、文部科学省共済組合および雇用保険に加入。 ・裁量労働制（週 38 時間 45 分相当）
提出書類	【提出書類】 1. 履歴書（Form 1） 2. 研究業績または業務実績のリスト（論文、研究発表、獲得資金、特許、担当業務など）（Form 2） 3. これまでの研究経過・研究成果又は担当業務内容の概要（Form 3） 4. 研究計画書（Form 4） 5. 推薦書または本人について評価できる方の氏名（2 名）と連絡先（様式任意） ※1～4 の提出書類は、指定の様式（Form 1～4）を使用してください。所定の様式に適切な項目が無い場合は、適宜、適切な項目を追加してください。指定の様式は、 <a href="http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/images/pdf/Application_Forms.zip">http://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/images/pdf/Application_Forms.zip</a> からダウンロードして使用してください。

応募締め切り	平成 25 年 2 月 28 日（木）必着
書類提出先 及び 問い合わせ先	〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町 53 京都大学 iPS 細胞研究所 事務室人材室 E-mail : cira-jinzai*cira.kyoto-u.ac.jp（*を@にかえてください） TEL : 075-366-7000 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メールの件名または封筒に、必ず「臨床応用研究部門助教応募の件」と明記してください。</li> <li>・メールまたは日中に連絡が取れる連絡先を記載ください。</li> </ul> 雇用条件などについてご不明な点があれば、メールにより、お問い合わせください。
選考方法	書類選考のうえ、面接を実施します。面接（交通費・滞在費は応募者の自己負担となります）の日時等は、後日応募者に連絡します。 審査結果は決定次第、本人宛電子メールまたは書面にて通知します。
男女共同参画	京都大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を期待します。
その他	提出いただいた書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者へ開示、譲渡、貸与することは一切ありません。 なお、応募書類は原則として返却しませんので、あらかじめご了承ください。
皆様のご応募お待ちしております。	